



プーケット国際マラソン™は、タイ観光局（TAT）、タイ国際航空およびラグーナ・リゾート(Laguna Resorts)の提供により開催される。パワーバー、ゲータレード、ペプシ、バンコク・プーケット病院、シチズン、ゴー・タイランド・ツアーズ、チャンピオンチップ、アジア・パシフィック・ハリアー、バンコク週報、バージン・ラジオ・タイランドおよびスポーツマガが後援する。プーケット・マラソン™は、国際マラソン・ロードレース協会(AIMS)の会員。コースはAIMSによって計測・認定されている。

**初めてのプーケット国際マラソン™、2006年6月18日開催
3,000人が参加する見込み**

2005年10月1日バンコク - 初めての試みであるプーケット国際マラソン™が2006年6月18日にプーケットのラグーナ・リゾート(Laguna Resort, Phuket)で開催される。「パラダイスで走ろう」をキャッチフレーズに、主催者は、世界に知られたタイのリゾート地、プーケットで開かれるプーケット国際マラソン™への参加を世界中のランナーに呼びかけている。

この大会では3,000人から3,500人の参加者がレースを競うものと見込まれるが、そのうち1,000人は海外からの参加が予想される。大会期間中は1週間にわたってプーケット島でさまざまなスポーツイベントが催されるが、マラソンが締めくくりの一大イベントとなる。レースのスタート地点とゴール地点は国際レベルの「ラグーナ・プーケット」リゾートに設けられる。同リゾートではタイ有数のトライアスロン競技会、「ラグーナ・プーケット・トライアスロン」も開催されている。

フルマラソン、ハーフマラソンおよび10kmランの各種目が設けられており、2005年10月1日からオンラインでの申し込み受付が開始されている。早期申し込みの場合、参加料はフルマラソンが50米ドル、ハーフマラソンが45米ドル、10kmランが35ドルとなっている。

本大会では慈善活動が重要な要素となっており、すべての収益は慈善団体に寄付される。主催者は現在、大会の支援対象とする慈善団体を選考中だ。

プーケット島は起伏の多い地形のため、コースデザイン担当者にとって42kmの長さの平坦なコースの選定は大変困難な課題だった。それにもかかわらず大会の主催者は、プーケットの緑豊かな自然と有名なビーチを抜けて走る魅力的で平坦なコースを用意することができた。コースの沿道では、タイの音楽隊がタイの楽曲を演奏してランナーを応援する。

島を襲った津波によって計り知れない被害を受けてから1年もたたないうちに、プーケットは災害による悲惨な状態から完全に復興し、世界中からのランナーを迎える準備が整っている。7月以来、プーケットを訪れる観光客の数は津波以前の水準に回復しており、ハイシーズンとなる12月、1月の予約は大変好調だという。プーケットは復活を果たし、島を訪れる人々に、かつてと同じトロピカル・パラダイスが戻ってきたことになる。

本大会は国際マラソン・ロードレース協会(AIMS)の会員で、主催はバンコクに本拠を置くスポーツ・マーケティング企業、ゴー・アドベンチャー・アジア(Go Adventure Asia)。同社はタイ有数のカルチュラル・マラソン、INGタイランド・テンプル・ラン(ING Thailand Temple Run)も主催している。

詳細については、www.phuketmarathon.com にアクセスのこと。

Laguna Phuket International Marathon™
www.phuketmarathon.com

Go Adventure Asia (Chip Timing Co., Ltd.)

109 Fl. 5, CCT Building, Surawong Road, Bangrak, Bangkok 10500 THAILAND Tel. +66 2 2362931-2 Fax. +66 2 2372321
Email: info1@goadventureasia.com